ULTINA Internet

DNS 代行オプション WEB インタフェース操作マニュアル

＊　本マニュアルに関するお問合せは、下記連絡先へお願いします　＊

法人お客様センター

☎ 0800-919-0043（無料） 平日 9:00～18:00

【Ver. 5.02】

2025/09/25

ソフトバンク株式会社

＊　WEB インタフェース動作確認済みブラウザ　＊

Google Chrome

※最新版をご利用いただけますようお願いいたします

※ブラウザのポップアップブロックを無効にしてください

※本マニュアルで記載のない機能についてはサポート対象外です

1.『登録通知書』の内容確認

当社より、『登録通知書』をお客様へ送付します。登録通知書には次の内容が記載されております。

『登録通知書』

契約ドメイン名	:	申し込み頂いたドメイン名です
ログイン ID	:	お客様管理者がご利用になる ID です
パスワード	:	お客様管理者がご利用になるパスワードです
プライマリ DNS サーバ	:	当社管理ドメイン以外の場合、ドメイン管理事業者申請時に必要です
セカンダリ DNS サーバ	:	当社管理ドメイン以外の場合、ドメイン管理事業者申請時に必要です
管理サーバ URL	:	WEB インタフェースにアクセスするための URL が記載されています
メンテナンス情報 URL	:	DNS サービス機器のメンテナンス情報を掲載するホームページです

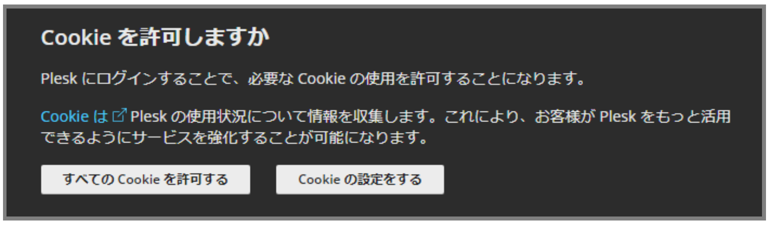
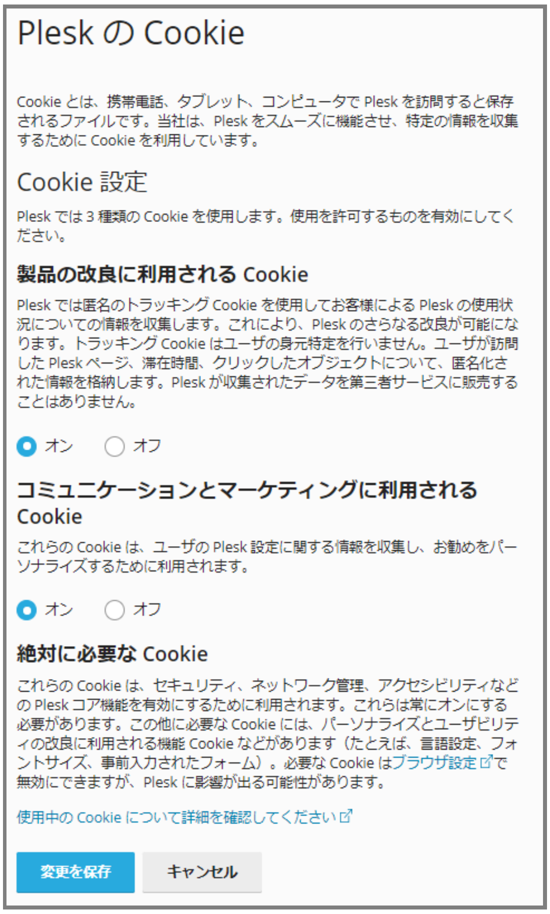
※『登録通知書』記載の「パスワード」は、セキュリティ確保の為、手順 3 を参考に必ず変更を行ってください。

**※WEB インタフェースへは、弊社からの設定完了連絡後ログイン可能となります。
それまではログイン出来ませんのでご了承ください。**

Copyright (C) SoftBank Corp. All Rights Reserved.

2. Cookie の許可設定

管理画面にアクセスすると最初に Cookie の許可について確認する画面が表示されます。

<table>
<tr><td>
</td><td>お客様ポリシーに従って、適切な設定をご選択ください</td></tr>
<tr><td>
</td><td>Cookie のはログイン画面の「Cookie」をクリックすると設定変更可能です</td></tr>
<tr><td>
</td><td></td></tr>
</table>

Copyright (C) SoftBank Corp. All Rights Reserved.

3. 管理者初期パスワードの変更

＊ セキュリティ確保の為に、管理者初期パスワードの変更を行って下さい。
＊ 変更後のパスワードの管理には十分ご注意ください。
＊ 複数回ログインに失敗した場合、一定期間ログインが出来なくなりますのでご注意ください。

※本マニュアルにある「example.jp」部分は、実際の画面ではお客様の契約ドメイン名が表示されます。
※本マニュアルは表示モード「アクティブリスト」で作成をしております。表示モードの変更方法は手順 5 をご確認ください。

	(1)　WEB インタフェースへアクセス 登録通知書の「管理サーバ URL」にアクセスしてください https://web.vips.ne.jp:8443 登録通知書に記載されたログイン ID (ユーザ名)とパスワードを入力後「ログイン」をクリックします
	(2) 「アカウント」タブをクリックします

Copyright (C) SoftBank Corp. All Rights Reserved.

(3) 「マイ・プロファイル」をクリックします

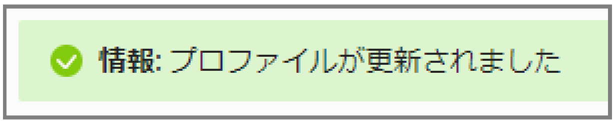
(4) マイ・プロファイルを編集

パスワード欄に新しいパスワードを
入力してください

パスワード確認欄に上で入力した
パスワードを入力してください

「OK」ボタンをクリックします

※メールアドレスは初期値から変更され
ないようお願いいたします



(5) 「プロファイルが更新されました」
と表示がされましたら、パスワード変更
完了です

Copyright (C) SoftBank Corp. All Rights Reserved.

4. DNS の設定変更方法

＜DNS 初期情報＞

●DNS設定情報（初期値）

・SOAレコード初期値

TTL ※1	1日	→DNS情報の有効期限
更新	3時間	→セカンダリDNSからの問合せタイミング
再試行	30分	→セカンダリDNSが問合せできなかった場合の再問合せ
Expire(有効期限) ※2	2週間	→プライマリDNS機能停止からのセカンダリDNS有効期限
Minimum(最小値)	1時間	→ネガティブキャッシュ時間

※1・・・・ TTLの最小値は10分（600秒）で設定をお願いしいたします

※2・・・・ Expire を2週間未満に設定された場合、当社仕様により2週間へ強制的に変更されます

・レコード初期値

NS	ns00.vips.ne.jp.	→弊社プライマリDNSサーバ
NS	ns01.vips.ne.jp.	→弊社セカンダリDNSサーバ

＜登録可能なレコード＞

●A レコード、AAAA レコード、CNAME レコード、MX レコード、TXT レコード、SRV レコード、NS レコード、CAA レコード

※PTR レコード、DS レコードが選択肢に表示されますが、利用することは出来ません

※TXT レコードの文字数は最大 512 文字までとなります

※「ns.契約ドメイン名」の CNAME は WEB インタフェースの仕様上登録することが出来ません

●設定内容については RFC に準拠したレコードを登録可能とします。

－ ホスト名として使用可能な文字

・英字(A～Z,a～z)、数字(0～9)、ハイフン(－)

（ラベルの先頭及び、末尾の文字にハイフンは利用不可）

－ 登録できない実例

・MX レコード、NS レコードが指定する FQDN が CNAME となっている

・同一ゾーン内での多重 CNAME 設定（CNAME で設定しているホストをさらに CNAME で記載すること）

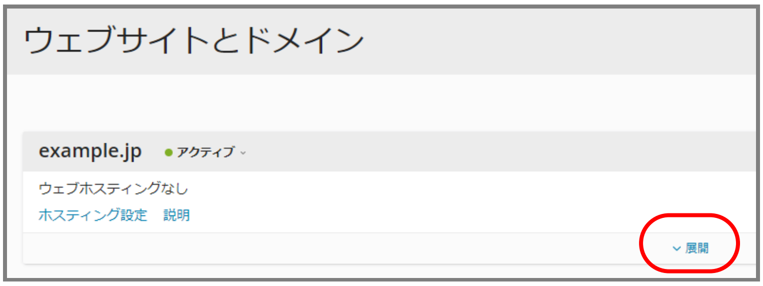
・”a_b” のように、”_(アンダースコア)” の入った A レコード、NS レコード等

※詳細に関しては DNS の技術書をご参考下さい

Copyright (C) SoftBank Corp. All Rights Reserved.

【DNS レコードの編集方法】

＜DNS 設定ページへアクセスする＞

	(1) WEB インタフェースのホーム画面にある下矢印「v展開」をクリックします 「DNS 設定」ボタンが表示されます
	(2) 「DNS 設定」ボタンをクリックします ※「ホスティング設定」「SSL/TLS 証明書」ボタンは利用できません

Copyright (C) SoftBank Corp. All Rights Reserved.

＜DNS 設定ページ＞

①　「設定」
SOA レコード情報を編集する場合に利用します。

②「無効化」
DNS 機能を無効化することが可能です。
※誤って無効化しますと DNS サービスに支障が出ますので、無効化されないようお願い致します

②　「スレーブに切り替える」
DNS サービスモードの変更が可能です。
※誤って変更しますと DNS サービスに支障が出ますので、変更されないようお願い致します

④「レコードを追加」
新しいレコードを作る場合に利用します。

⑤「デフォルトにリセット」
登録されている DNS 情報を空にします。
※誤って実施しますと登録されている情報が消えてしまい、復元できない状態となりますのでご注意下さい

⑥「削除」
登録したレコードを削除する場合に利用します。

⑦　契約ドメイン名の NS レコード
契約ドメイン名の NS レコードがあらかじめ登録されています。
※誤って削除や他のホスト名に変更しますと DNS サービスに支障が出ますので、削除・変更をされないようお願い致します

Copyright (C) SoftBank Corp. All Rights Reserved.

＜レコードの追加＞

(1) レコードを追加

「レコードを追加」アイコンをクリックします

(2) 追加情報の登録

追加したい「レコードタイプ」を選択します

※レコードタイプを変更すると下の記述がタイプに応じて変化します

登録したい情報を記入後「OK」ボタンをクリックします

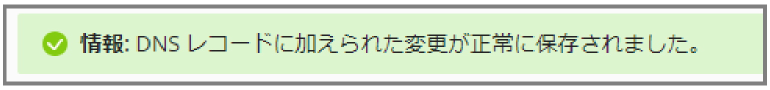
(3) 追加情報反映の確認

追加した情報に ! が付与され一覧に登録されます
登録内容に誤りが無ければ「更新」をクリックしてください

※ 「更新」をクリックするまで情報は画面上にのみ登録された状態で、DNS への登録は反映されておりません

※ 「戻す」をクリックすると登録を取り消せます

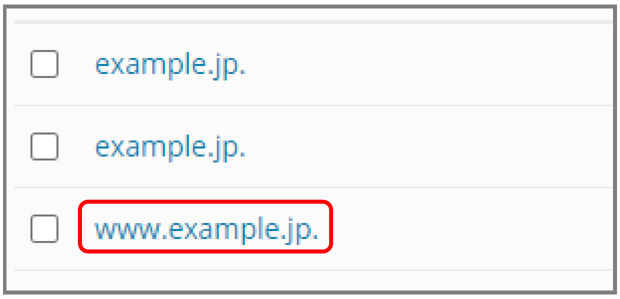
※ 追加の内容は当社サーバ内では即時反映されますが、TTL の関係上インターネット上のキャッシュ DNS サーバへの反映には時間を要しますのでご注意下さい



(4) レコードの追加は完了です

Copyright (C) SoftBank Corp. All Rights Reserved.

＜レコードの情報変更＞



(1) 変更したいホストを指定

情報を変更したい対象ホストのハイパーリンクをクリックします

(2) 情報を修正

変更したい情報を修正し「OK」をクリックします

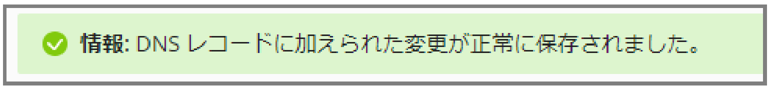
(3) 変更情報反映の確認

変更した情報に ! が付与されます
変更内容に誤りが無ければ「更新」をクリックしてください

※ 「更新」をクリックするまで情報は画面上のみ変更された状態で、DNS への変更は反映されておりません

※ 「戻す」をクリックすると変更を取り消せます

※ 変更の内容は当社サーバ内では即時反映されますが、TTL の関係上インターネット上のキャッシュ DNS サーバへの反映には時間を要しますのでご注意下さい



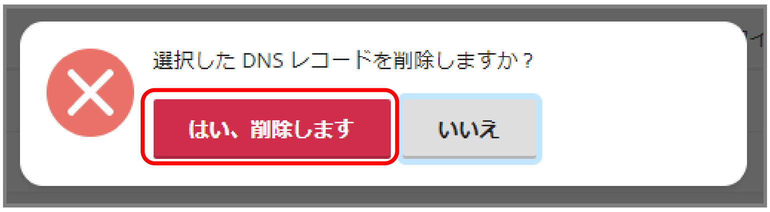
(4) レコードの情報変更は完了です

Copyright (C) SoftBank Corp. All Rights Reserved.

＜レコードの削除＞

(1) 削除したい対象を選択

レコードの一覧より削除したいレコードにチェックを入れ、「削除」をクリックします



(2) 削除対象の確認

確認の上「はい、削除します」をクリックします

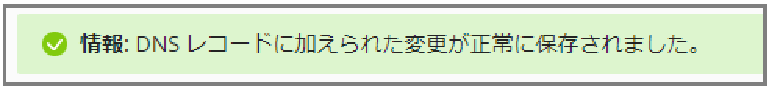
(3) 削除情報反映の確認

削除した情報に取り消し線が引かれ ! が付与されます
内容に問題が無ければ「更新」をクリックしてください

※ 「更新」をクリックするまで DNS への削除は反映されておりません

※ 「戻す」をクリックすると削除を取り消せます

※ 削除の内容は当社サーバ内では即時反映されますが、TTL の関係上インターネット上のキャッシュ DNS サーバへの反映には時間を要しますのでご注意下さい



(4) レコードの削除は完了です

Copyright (C) SoftBank Corp. All Rights Reserved.

＜SOA レコードの編集＞

（1） SOA レコードの編集

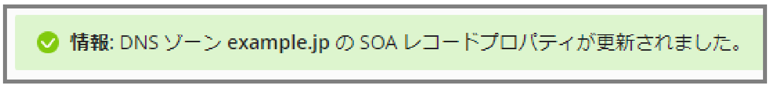
「設定」アイコンをクリックします

（2） 情報の編集

変更したい内容を編集して「OK」をクリックします

※SOA の編集は変更の確認無く反映しますのでご注意下さい

DNS ゾーンのシリアル番号フォーマットチェックボックスを外すと不具合が発生しますのでご注意ください。



（3） SOA レコードの編集は完了です

①・・・SOA に記載されるプライマリネームサーバを指定
　　※ こちらの値は初期値から変更されないようお願いいたします
②・・・キャッシュ DNS サーバがそのレコードをキャッシュに保存している時間
　　最小値は 10 分（600 秒）で設定をお願いしいたします
③・・・セカンダリ DNS が変更内容を確認する時間
④・・・セカンダリ DNS がプライマリ DNS と正常に通信できなかった場合に再度問い合わせする時間
⑤・・・セカンダリ DNS がプライマリ DNS と通信できなくなってから情報を無効とするまでの時間
　　※ 2 週間未満に設定された場合、当社仕様により 2 週間へ強制的に変更されます
⑥・・・レコードが無いという情報の保持時間
※詳細に関しては DNS の技術書をご参考下さい。

Copyright (C) SoftBank Corp. All Rights Reserved.

＜各レコードの登録方法＞

レコードの設定値や内容について、詳しくは DNS の技術書をご参考ください

◆A レコード

ドメイン名・・・ホスト名となる文字列を入力（不要な場合は空欄で可）
例） www や pop など

TTL・・・レコード毎に TTL を設定する場合は数字を入力(空欄の場合はデフォルト値で設定されます）
TTL の最小値は 10 分（600 秒）で設定をお願いしいたします

IP アドレス・・・対象の IP アドレスを入力

◆AAAA レコード

ドメイン名・・・ホスト名となる文字列を入力（不要な場合は空欄で可）

TTL・・・レコード毎に TTL を設定する場合は数字を入力(空欄の場合はデフォルト値で設定されます）
TTL の最小値は 10 分（600 秒）で設定をお願いしいたします

IPv6 アドレス・・・対象の IPv6 アドレスを入力

Copyright (C) SoftBank Corp. All Rights Reserved.

◆CNAME レコード

ドメイン名・・・ホスト名となる文字列を入力

TTL・・・レコード毎に TTL を設定する場合は数字を入力(空欄の場合はデフォルト値で設定されます)
TTL の最小値は 10 分(600 秒)で設定をお願いしいたします

正規名・・・対象ホスト名を入力
※最後の「.(ドット)」は入力不要

◆MX レコード

メールドメイン・・・メールで利用するドメインのホスト名となる文字列を入力（不要な場合は空欄で可）

TTL・・・レコード毎に TTL を設定する場合は数字を入力(空欄の場合はデフォルト値で設定されます)
TTL の最小値は 10 分(600 秒)で設定をお願いしいたします

メールエクスチェンジサーバ・・・メールサーバのホスト名を入力
※最後の「.(ドット)」は入力不要

メールエクスチェンジサーバの優先度を指定してください・・・MX レコードの優先度(Preference 値)を選択(0～50 の 5 刻み)

Copyright (C) SoftBank Corp. All Rights Reserved.

◆TXT レコード

ドメイン名･･･ホスト名となる文字列を入力（不要な場合は空欄で可）

TTL･･･レコード毎に TTL を設定する場合は数字を入力(空欄の場合はデフォルト値で設定されます）
TTL の最小値は 10 分（600 秒）で設定をお願いしいたします

TXT レコード･･･設定する TXT レコードを入力
※TXT レコードの前後に必要な「”（ダブルクォーテーション）」は自動登録されるため入力不要

◆SRV レコード

TTL･･･レコード毎に TTL を設定する場合は数字を入力(空欄の場合はデフォルト値で設定されます）
TTL の最小値は 10 分（600 秒）で設定をお願いしいたします

サービス名･･･対象のサービス名を入力
※サービス名の前に登録が必要な「_（アンダーバー）」は自動登録されるため入力不要

プロトコル･･･使用するプロトコルを入力
※プロトコルの前に登録が必要な「_（アンダーバー）」は自動登録されるため入力不要

ドメイン名･･･ホスト名となる文字列を入力（不要な場合は空欄で可）

優先度･･･優先度（Priority 値）を選択（0～50 の 5 刻み）

同じ優先度のレコードの相対的な重み･･･重みづけ（Weight 値）を選択（0～50 の 5 刻み）

ターゲットホスト･･･サービスを提供しているサーバのホスト名を入力
※最後の「.（ドット）」は入力不要

ターゲットポート･･･サービスを提供するポート番号を入力

Copyright (C) SoftBank Corp. All Rights Reserved.

◆NS レコード

ドメイン名・・・サブドメインのホスト名となる文字列を入力

TTL・・・レコード毎に TTL を設定する場合は数字を入力(空欄の場合はデフォルト値で設定されます)
TTL の最小値は 10 分（600 秒）で設定をお願いしいたします

ネームサーバ・・・サブドメインで利用するネームサーバのホスト名を入力
※最後の「.(ドット)」は入力不要

◆CAA レコード

ドメイン名・・・ホスト名となる文字列を入力（不要な場合は空欄で可）

TTL・・・レコード毎に TTL を設定する場合は数字を入力(空欄の場合はデフォルト値で設定されます)
TTL の最小値は 10 分（600 秒）で設定をお願いしいたします

タグ・・・対象のタグを選択
issue・・・・・サーバー証明書全般の発行を許可する認証局を指定
issuewild・・ワイルドカード証明書の発行を許可する認証局を指定
iodef・・・・・発行を許可しない CA に証明書発行要求があった場合の連絡手段

値・・・各認証局のコモンネームや通知先の URL またはメールアドレスを入力

※flag は自動的に「0」が付与されます

Copyright (C) SoftBank Corp. All Rights Reserved.

◆PTR レコード

このレコードタイプは利用できません

◆DS レコード

このレコードタイプは利用できません

Copyright (C) SoftBank Corp. All Rights Reserved.

5. 表示モードの変更方法

＜動的リスト画面の場合＞

「ビュー変更」をクリックし、表示させたいモードを選択

＜アクティブリスト画面の場合＞

ツールボタンをクリックし、表示させたいモードを選択

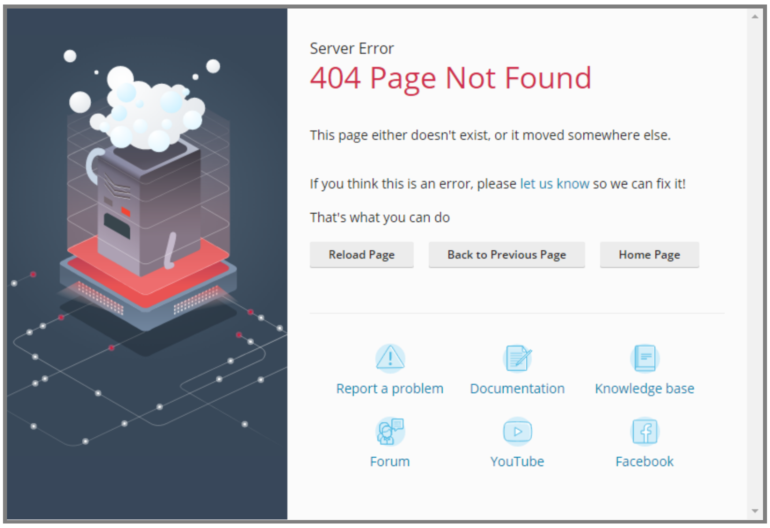
＜クラシックリスト画面の場合＞

ツールボタンをクリックし、表示させたいモードを選択

Copyright (C) SoftBank Corp. All Rights Reserved.

6. その他注意事項

ログインページのロゴのリンク先エラー

	ログインページのロゴをクリックすると、新しいタブにエラーページが表示されますが、ソフトウェアによる不具合ですので、クリックされないようお願い致します。 今後、修正対応を予定しております。
	

Copyright (C) SoftBank Corp. All Rights Reserved.

管理画面のロゴのリンク先エラー

	管理画面のロゴをクリックすると、新しいタブに管理画面とエラーメッセージが表示されますが、ソフトウェアによる不具合ですので、クリックされないようお願い致します。 今後、修正対応を予定しております。

Copyright (C) SoftBank Corp. All Rights Reserved.